

安全報告書（2023年）



鉢伏開発観光株式会社
（ハチ・ハチ北スキー場）

1. 利用者の皆様へ

平素よりハチ・ハチ北スキー場をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

弊社は、安全第一をモットーに掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

鉢伏開発観光株式会社 代表取締役社長 岡田 浩和

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

弊社は、安全第一をモットーとし、安全管理規程に「安全に係る行動規範」として次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

(鉢伏開発観光株式会社 安全管理規程より)

社長、役員及び職員(職員に準ずるものを含む)(以下「職員等」という。)の安全に係る行動規範(安全の基本理念、安全方針)は、次のとおりとする。

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程(本規程を含む。以下「法令等」という)をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2) 安全目標

2022/23 シーズンの安全目標は「索道運転事故発生 0 件」であり、無事これを達成することができました。引き続き「索道運転事故発生 0 件」を安全目標に掲げ、安全の確保に努めます。

3. 2022/23 シーズン中の事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

索道運転事故は発生しませんでした。

(2) 災害(地震・暴風雨・豪雪等)

1月28日災害ではありませんが雪害による停電発生でハチ北高原の全リフトが11時35分から運行停止となり、復旧は営業時間終了後となりました。その他延べ6日間頂上周辺のリフトを休止しました。なお、今期のリフト総運転時間は9,465時間となりました。

(3) インシデント

国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

例年営業開始前に実施しております。今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から11月22日午前と午後の2回に分散して行いました。

(2) 安全のための投資と支出

安全を最優先に年度内の投資、補修を決定し実行しております。
2023年度の主要な実施状況は以下のとおりです。

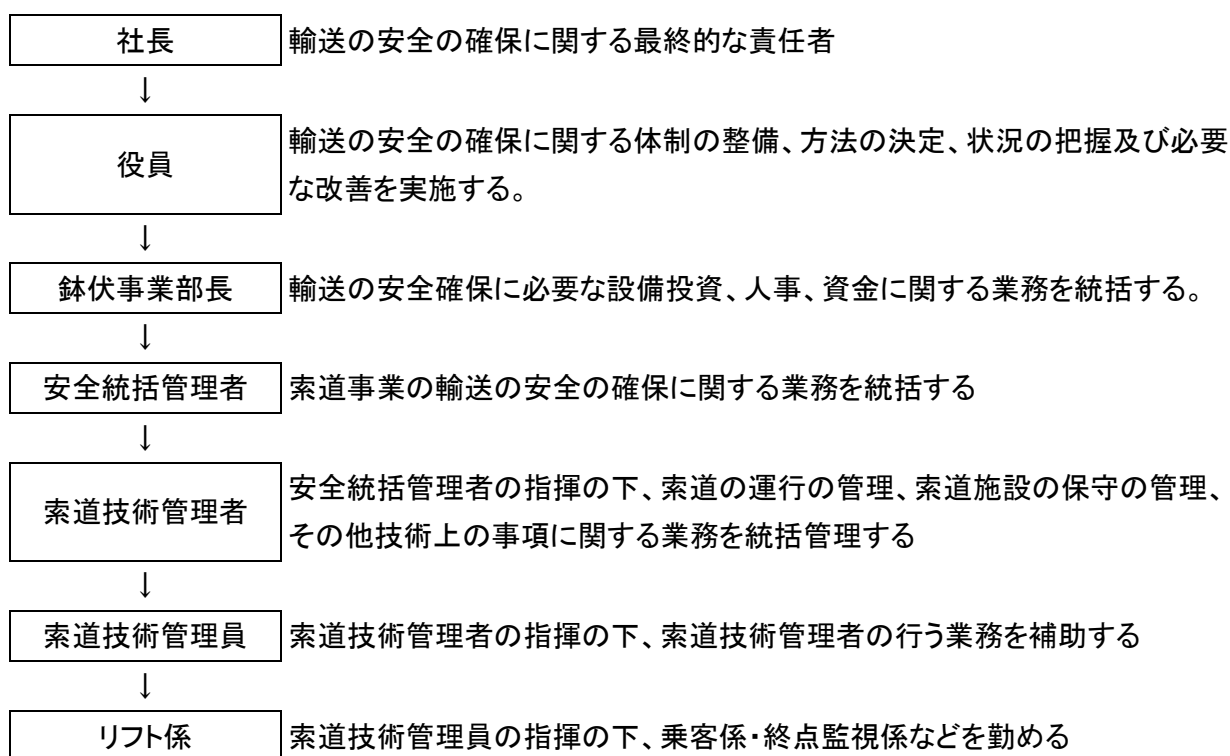
- ハチ北高原中央クワッドリフト握索機オーバーホール
- ハチ北高原中央クワッドリフト支えい索更新
(耐久性の高い樹脂芯タイプへ変更しました)
- ハチ北中央クワッドリフト主電動機オーバーホール
- ハチ北高原北壁トリプルリフト減速機オーバーホール
- ハチ高原中央ペアリフト緊張ユニット更新
- 各所ブレーキパッド・ゴムライナーの交換

(3) 新型コロナウイルス感性拡大防止策

新型コロナウイルス(COVID19)の感染拡大防止のため、日本鋼索交通協会が定める「索道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に従い、出勤前の健康チェック・マスク着用の励行・必要な場所に消毒液の配置・仕切りの設置など必要な措置を行いました。3月13日からのマスク着用緩和に基づき、来場者のマスク着用は各々の判断に変更しました

5. 安全管理体制

弊社の安全管理体制は社長をトップとした以下のとおりとなっております。各リフトでは索道技術管理者が主となり、始業前ミーティングで当日の天候や健康状態などを確認しております。



6. 弊社へのご意見・ご要望

弊社へのご意見・ご要望は下記までお願いします。

〒577-0012

大阪府東大阪市長田東3-3-3

鉢伏開発観光株式会社 鉢伏事業部

TEL: 06-6478-0353

FAX: 06-6478-0435

URL: <https://www.hachi-hachikita.co.jp/>

e-mail によるお問合せも上記URLからお願いいたします。